行事名	絵本かるたをたのしもう！
目的	日本の伝承遊び「かるた」で、絵本を「取り札」として使用することで、絵本に触れ親しむことを目的とする。また、使用する絵本は学習支援用協力図書「まなぼん」を活用し、普及の一助とする。
場所	小学校　多目的室 ※ブルーシートの上でかるたをおこなう。児童は体育座り
時間	４５分
対象	今回は全校児童 36 名　※縦割り班６班（各６名）で対応 ※人数はこのくらいまでが妥当
準備品	ブルーシート（学校に依頼）
内容 [始める前に伝える注意事項] １．ケガしないように走って取りに行かない ２．絵本は踏まないように気を付ける ３．取った絵本は頭上にかかげる ４．絵本が取れなくても、読み札ごとに取り手は交代する	・取り札は絵本。まなぼん「５６－１」「５７－１」「５９-１」使用。子どもになじみのある昔話絵本を選定 ・読み札は、他の図書館のホームページに公開されている事例等も参考にしながら作成 ・読み手以外の職員は審判をする ※お手付きにもペナルティはなしとした ・最後に、時間があれば絵本を読み聞かせ（４５分では難しい） （ルール） ①取り札（３０冊＋数冊ダミー絵本）をバラバラに配置し、取り手はその周りに立つ ※最初は取り札が見えないようにブルーシートでおおう ②職員が読み上げ、取り手は絵本を取って、頭上にかかげる ※同時は、じゃんけんして勝った人が絵本を取る ③残り３冊（ダミー）になったら終了 ④取った冊数で勝敗を決める。前半戦、終了。児童に、後半戦の絵本を並べるお手伝いをしてもらって、準備完了 ⑤後半戦も同様に①～④を行う